

波紋

No. 304号

第18回元気が出る森松展

第18回 元気が出る森松展
High Quality Material
To Nagoya
gather
log in!

ID genki deru
Pass morimatsu-ten
Log In

～確かな材料が名古屋に集合～

54
MORLIN
2010/10/14.15
www.morimatsu.net

いよいよ10/14、15に開催の森松展が近づいて参りました。今回テーマは「今こそログイン」。コンピューターでシステムを使用開始するとき個人を認識することですが、森松展に「ログイン」していただき、森松という「システム」をより活用していただくきっかけとなってもらえればと思います。例年通り両日講演会も開かれます、新商品、最新情報が集まる場です。ぜひご来場下さい！

「伝えることと受けること」

社長 森 直樹



先月に約二年使用したiPhone 3Gから、iPhone 4へと更新しました。2年間でこれほど進歩するかと思わせるほどあらゆる動作が俊敏で、快適です。iPhoneはパソコンと似た所があり、使用し続けるにつれてインストールしたソフトが積み重なっていき、結果徐々に動作が緩慢になると言う欠点があります（調整すれば戻りますが）。普段絶えず使用する携帯電話だけにしばらくは快適な日々が送れそうです…。しかしまた1年後にはここから更に性能アップした物が発表されるでしょう。

仕事において、一人だけで完結する事はほとんどが細かな事だと思えます。大きな事、重要な事は計画、企画する人、実行する人があり、また計画・実行どちらか片方だけというわけではなく、立場に応じて得意な分野を得意な人が行います。そこで人から人へ様々な指示が下されますが、その仕事の全体が見えている人、一部つまり自分の分担する部分しか見えていない人と、その仕事に対する視界の大きさは立場によって差があり、また上役から部下に指示を出す過程で人から人への伝達する技術が重要になります。指示する側は簡潔に、明確に指示し、受ける側も都度確認を指示した側に入れていかなければ、指示した側が思い描いたとおりの結果が出てこないでしょう。人が二人以上で仕事に取り組む場合はその人同士の間でのやり取りで仕事の結果も大きく異なります。経営者として、社内・社外問わず伝えるべき相手に分かるように伝えることが出来る技術、また逆に周りの人が自分に伝えたいことを十分に掴む力をより磨いて行きたいと思えます。

追伸：森松展は10月14日、15日です。皆様是非お越し下さい！

「金色免許が色変わり」

光田 昭男 (企画営業部)



白バイに、速度違反20kmオーバーで検挙されてしまいました。走行20キロは検挙されていない記憶だが、残念ながら金色免許が色変更青色になってしまいました。検挙されてしまったのが、22号線の名古屋高速清洲インター付近で、片側4車線の絶えず白バイが走っている注意エリアで法定速度60キロ規制なのだが、知っている方は解ると思うが、60キロで走行している車両などいないような国道だ。

私自身、速度違反をして走行しているつもりもなく、普段であれば、ルームミラーとサイドミラーで、白バイを認めて走行するのだがこの日は、気がぬけていたのか、上手くレガシイの死角に入られてしまい、白バイのサイレンで気づき、サイドミラーを見たら白バイがいる。えっ……俺か？ブレーキを踏んだ瞬間に、白バイが、レガシイの前で手を振り側道に誘導される。やっぱり俺だ。ドキドキドキ何キロオーバーなのか。点数は？罰金は？なんとか許してもらえないか、お願いしてみたが、逆に説教されそうでしたので、すんなり認める。何キロオーバーなら検挙するのか聞いてみたら、5キロオーバーでも検挙する場合はあると聞き、そしたら今走行している車両全部検挙してよ5キロは、オーバーしてるよ……時間もないので、早めに反則切符を要求する。書くのが遅いと文句反則代金分は言わないと……減点2点反則金15000円気分は悪いし、腹が立っており、郵便局が見えたので、即、納付！郵便局で愚痴る、今検挙され、腹が立つので納付ですよと言ったら男性からそうですか、ホッカホッカですわねと……思わず笑ってしまい、ホッカホッカだよと……俺の頭と心もほっかほっか。

「マナー」

小坂 美香 (営業部)



電車に乗る時に、以前から気になっていいる事があります。ホームで電車を待つ際、私はいつも同じ乗り口に並びます。そこで、一緒になるおじさんがいますが、そのおじさんは、いつも並ばずに列から外れて待っています。そして電車が来ると、列に割り込んできます。それも慌てたように。そのせいで、何度か押された事もあり、危ないなと思っていました。なぜそんなに慌てているのかと思えば、座る為でした。3駅程で降りるのに、そこまでして座りたいのかなとも思っています。今では慣れましたが、最初は「えっ？」という感じで、びっくりしました。本当は注意をしたいのですが、周りの目が気になって出来ません。別に悪い事をしてるわけでもないのに……中には注意をする人もたまにいますが、自分は何も悪くないと言った感じで、謝りもしません。こんな事がこれからも続くのかと思ったら嫌になり、車両を変えました。その為、今は安心して乗ることが出来、朝から嫌な気分にならずに済みました。

一時、学生など若い人たちのマナーが悪いと、よく言われていましたが、年配の人の中にもマナーの悪い人はいます。電車の中でも平気で携帯で電話をしている人や、あのおじさんのように割り込む人、降りる人が優先にも関わらず先に乗ってこようとする人など。こうして見ていると、年齢は関係ないなど感じたのと、私も周りからマナーが悪いと思われるように気を付けたいなと思いました。



ipadその後

ipad入手後の報告です。そのままでもいろいろな使い方ができました。会社のipadから自宅のパソコンをリモートでコントロールするTeamViewer Pro HD、無料でMBSのMM9が見られたり、WiFiを利用してマクドナルドから会社の自分のパソコンを遠隔操作してみたりしてみました。しかしipadにはもっといろいろな使い方があります。まず脱獄（App Store以外のソフトをインストール可能にする）します。アメリカでは合法と認められましたが、それに伴う故障はMACの規定外ですので修理は受け付けてもらえませんので個人の責任でお願いします。最初はSpiritというソフトしかなくパソコン経由で作業しなくてはならず結構手間そうでしたので躊躇していましたが、8月にjailbreakMeというソフトが出てからipadだけで脱獄できるようになりました。



成功するとCydiaのアイコンが追加されています。Cydiaとは、jailbreakMe（脱獄）用のAppStore。個人が作ったフリーソフトが登録されているデータベースです。選ぶだけでアプリがインストールされるのはAppStoreと同じ。ただ、簡単な解説しか付いてないので、アプリの開発者のサイトを調べて、自分に必要か、そのアプリは信用できそうか検討してみたほうが良いかもしれません。ブラウザでFlashを表示したり、WiFi経由でテレビ放送を見たりできるアプリもあります。方法はインターネットに詳しく出ており、その通りに操作すればまず脱獄はできますがあくまで個人の責任においての話です。

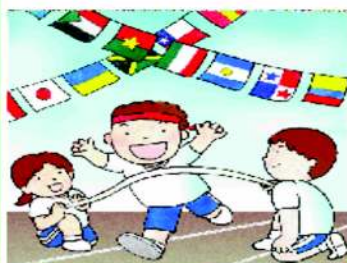
ところがいろいろな規定外ソフトを入れるといきなり画面が真っ暗になり、中心部にマックのアップルマークが出てきてスーと消えて行くことがあります。やってまた・・・新品をお買い上げか？と思い色々調べたところipadにはDFUモード（DFUモードとは、OSが破壊されていても起動する、基本ファームウェアで動作しているモードです。）に入り再起動可能になります。ほ！ところが立ち上げるときにOSが3.2.2にバージョンアップしてしまい脱獄ソフトが使用できなくなりました（涙；；）いまOS3.2で使用して見える方はバージョンアップせずに楽しみましょう！？またOS4.2ベータが9/16にリリースされました。これをインストールすると脱獄ソフトは使えなくなりますがマルチタスキング、フォルダ、プリンタ（ワイヤレスネットワーク上のプリンタへ、印刷指示ができるようになります）などが使用できるようになります。う～ん これも捨てがたいですね。ベータ版を見ましたがすべて英語の為、またトラブルになりそうな気がするので11月の本リリースを待つことにします。OSだけで色々なことが追加でできるようになるipadしばらくは楽しめそうです。皆さんは何をしますか？

加藤 雅昭 （営業部）



10月の予定

2日 (土)	第1土曜日休み
9日 (土)	第2土曜日休み
11日 (月)	体育の日
14日 (木)	第18回元気が出る森松展 弊社 本社ビル5階 (9時00分～17時00分)
15日 (金)	
16日 (土)	第3土曜日休み
22日 (金)	生産会議 12時～13時
	CS向上会議 14時10分～15時
	経営会議 15時10分～16時
23日 (土)	第4土曜日休み (休業実施日)
24日 (日)	加藤雅昭さん誕生日
30日 (土)	第5土曜日休み



「白内障」

伊藤 雅典 (製造部)



ここ2・3年の間に左目の視力が急に落ちて来たので、不安になり3月に目医者に行き検査してもらった結果、白内障ということになりました。普通、白内障と言え、もっと高齢になってからと思っていましたので、私自身大変驚いた結果でした。しかし、白内障の原因と言っても加齢に伴うものや、アトピー性皮膚炎、糖尿病や外傷に起因するもの、ステロイド等の薬剤使用の影響によるもの、先天性のもの、眼の病気に伴って起こるものなどがあります。私の場合、高校時代に体育の時間にサッカーをやっている時に、ボールが左目に当たり内出血を起こし、目の前が黄色くなって、視力を失ってしまうということがあります。当時、視力はやがて戻りも大丈夫と思っていました。が、何十年もしてこんなことになるとは思っていませんでした。

白内障とは水晶体の透明性が何らかの原因で障害された状態を総称して白内障と呼ばれています。水晶体は瞳の後方に位置する器官で、直径約9mm、厚さ約4mmの透明な凸レンズの形をしています。外界からの光を網膜に焦点が合うよう集光させること、膨らんで近くに焦点を合わせること、および網膜にとって有害な紫外線を吸収することが主な働きです。若い時期の水晶体は透明で柔軟ですが、年齢とともに硬く、厚みを増し、混濁してきます。

5月の連休明けに、お休みを頂き手術を行いました。15分ほどの手術と1週間の自宅療養(通院)という形で手術を終えることができました。昔は、入院が伴い大変な手術だったようです。手術前の麻酔も痛い、痛い注射ではなく、点眼薬での麻酔だったので、痛くありませんでしたが、術後の目の腫れは激しく、ひどい顔をしていました。今では、やや乱視が混じってはいるものの、以前に比べると良く見えるようになりました。特に、夜の車の運転時には、以前との差を特に感じます。運転免許も裸眼で良いそうです。皆さんも、目の視力が落ちたらすぐお医者さんで見てもらって下さい。白内障でも軽い初期の時であれば、点眼薬の治療にて治ることも、あるそうです。